

講演

「デジタルアーカイブの新しい展開」

～ 人々にメディア利用の開放を ～

後藤 忠彦

日本教育情報学会会長、日本デジタル・アーキビスト資格認定機構会長

主催：日本教育情報学会、日本デジタル・アーキビスト資格認定機構

国立国会図書館の書籍等のデジタルアーカイブ化を始め、最近2～3年の間にデジタルアーカイブの分野では多様な展開が見られました。

また、新しい多様なメディアの撮影記録の方法が開発され、技術的に大きな進展を見せました。

さらに、新しい資料選定の観点が提示されたことや、デジタルアーカイブの現在～数十年間の保管利用や、数十年～数百年間以上の長期保管を想定したItem Bankの設定などにも話題は及んでいます。

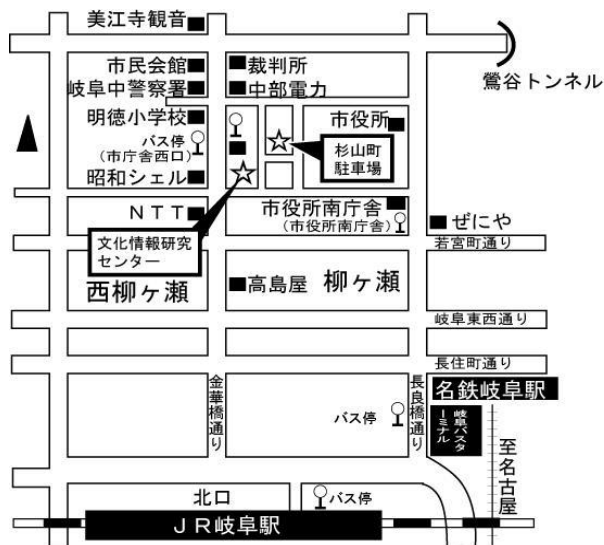
また、このような新しいデジタルアーカイブは、「人々にメディア利用の開放」を進めるものと認識されるようになり、その実践として観光・教育等の分野で将来を展望した試行が始まりました。

これらについて、デジタル・アーキビスト関係者の今後の方向性の観点から考察します。

会場：岐阜女子大学文化情報研究センター 岐阜市明德町10 杉山ビル6階

日時：平成24年11月3日（土・祝） 14:30～16:00

参加費：無料



<交通のご案内>

JR名古屋駅よりJR岐阜駅まで快速列車で約20分
または名鉄名古屋駅より名鉄岐阜駅まで約30分

■JR岐阜駅から金華橋通りを北へ約800m

- ・徒歩 約20分
- ・岐阜バス 約10分

JR岐阜駅または名鉄岐阜駅から8分

- ①金華橋方面行き「市庁舎西口」下車徒歩約1分
- ②長良橋方面行き「市役所南庁舎」下車徒歩約3分

※駐車場をご用意しておりません。

公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。

日本教育情報学会 <http://jsei.jp/>

日本デジタル・アーキビスト資格認定機構

<http://jdaa.jp/>